

# 水稻直播情報

令和4年4月20日  
庄内総合支庁農業技術普及課  
(TEL 0235-64-2103)

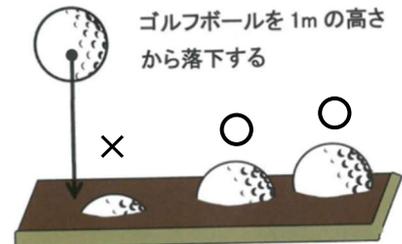
鉄コーティング湛水直播栽培の最重要ポイントは、「播種時の土壌の硬さ」と「適正な雑草防除」!

## 1 適期播種

○播種適期は4月29日～5月5日。播種が遅れると出穂も遅れ、登熟条件が厳しくなる。  
(日平均気温が 12℃以上になる時期)

## 2 播種に適した土壌の硬さ～良好な苗立ちへの最重要ポイント!～

○播種した種子が土中に埋没しない「表面播種」が重要。  
土壌が柔すぎて種子が埋没すると苗立ち率が極端に低下し、硬すぎると入水後に種子がばらけてしまう。



○代かき後に2～4日落水し、土壌の硬さを調整する。

硬さの目安は、ゴルフボールを1mの高さから落として、約半分が埋まる程度(右図)。

ゴルフボールの 土壌貫入深	ほとんど埋まる 3～4cm	半分程～わずかに埋まる 1～2cm
播種深	深い ×	適性 ○
発芽率	低下 ×	安定 ○

図・表 ゴルフボール落下による土壌の硬さの目安

図 ゴルフボールを使用した土壌の硬さの確認方法

## 3 播種量

○播種量は乾籾で5kg/10aを基本とする。

(発芽率が70～80%の時、100本/m<sup>2</sup>以上の苗立ちが得られ、初期生育が安定する)

## 4 水管理 (初期剤+初中期(一発)剤の体系処理の場合)

○播種同時または直後に初期除草剤を散布し、少なくとも7日間は止水し、田面露出させないように注意する。

○その後、自然落水し、落水に近い浅水管理または間断かん水を行い、出芽を促進する。

○8割程度の出芽を確認後、浅水管理に切り替える。

○イネ1葉期に到達したら、湛水し、初中期(一発)除草剤を散布する。

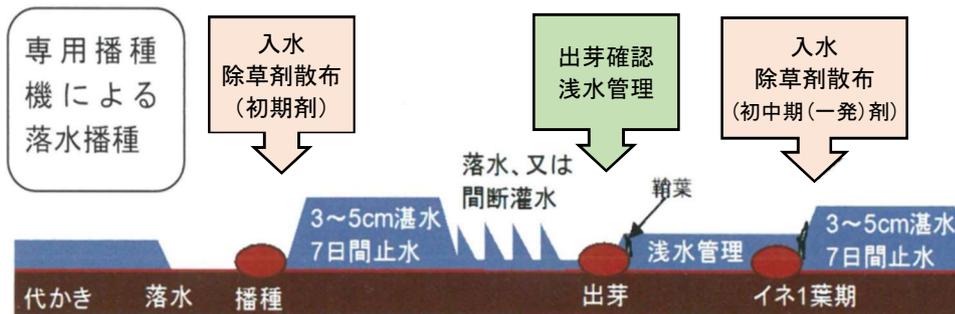


図 鉄コーティング湛水直播栽培の播種後の管理

イネ1葉期に達するのは5月下旬。  
イネの生育を確認し除草剤散布は遅れずに。